

背景・課題

各家庭において、経済的な格差や文化に対する意識の差等により生じた文化芸術体験格差の解消のため、国内の小学校・中学校・特別支援学校等を対象に実施する。
より多くの文化芸術の鑑賞・体験が可能となるよう地方公共団体への呼びかけなどを行うとともに、将来的には、地方公共団体の自主事業等も含め、義務教育期間中毎年1回は、文化芸術の鑑賞・体験ができる環境を整えることを目指す。
一流の文化芸術団体による公演等が都市部に集中しないよう、過疎地や山村地域等にある学校に通う子供たちも等しく文化芸術体験が享受できるよう努める。
教育委員会が学校と同等と認める場合は、フリースクールや院内学級等での実施も行い、様々な環境にいる義務教育期間中の多くの子供たちが質の高い文化芸術に触れる機会の充実に努める。
研鑽の機会が必ずしも十分でない、音楽、美術などの芸術系教科等を担当する教員等向けに研修を行うことで、教員の資質・能力の向上を図り、芸術教育の充実につなげる。

文化芸術による鑑賞・体験機会の効果や継続意向、課題
文化芸術による子供育成総合事業（文化庁）の利点及び効果
・ 学校の利点で最も高いのは「学校や地方公共団体が実施するよりも、クオリティの高い公演団体・アーティストの公演を鑑賞・体験することができる」76.5%
・ 子供への効果では「文化芸術への親しみが醸成される」91.1%
「より豊かな創造性や感性が育まれる」88.8%
文化芸術活動の継続意向及び課題
・ 文化芸術活動の継続意向、「継続したい」51.2%
「実施したいが、このままでは難しい」39.5%、「実施したいと思わない」6.3%
・ 事業継続に必要なことでは、「実施に当たっての十分な予算が得られる」79.5%
「実施に当たっての十分な体制が得られる」58.8%

文化芸術による子供育成総合事業に関する調査（令和2年度）

事業内容

1.巡回公演事業（合同開催事業）

- 国が一流の文化芸術団体を選定し、小学校・中学校・特別支援学校等において実演芸術公演を実施。
- 山間、へき地、離島など、鑑賞機会に恵まれない地域に存する小学校・中学校・特別支援学校等について、合同で実演芸術公演を複数回実施。
件数・単価：2,500公演程度×約260万円（予定）

2.芸術家の派遣事業

- 個人又は少人数の芸術家が学校を訪れ、講話、実技披露、実技指導を実施。
- 国、教育委員会と地域のNPO法人等が連携し、学校と芸術家個人や小規模グループをコーディネート。
件数・単価：3,150件程度×約20万円（予定）

3.ユニバーサル公演事業

- 小学校・中学校・特別支援学校等において、障害者芸術団体による公演提供や、障害のある子供たちも鑑賞しやすい公演を提供し、表現の多様性や障害への理解を深めるための活動を実施。
件数・単価：200公演程度×約200万円（予定）

4.文化施設等活用事業

- 美術館、博物館、音楽ホール、能楽堂等の文化施設を会場とし、アーティストやエドゥケーター等が協力することにより、子供たちがより効果的な鑑賞・体験できる活動を実施。
件数・単価：150公演程度×約150万円（予定）

5.コミュニケーション能力向上事業

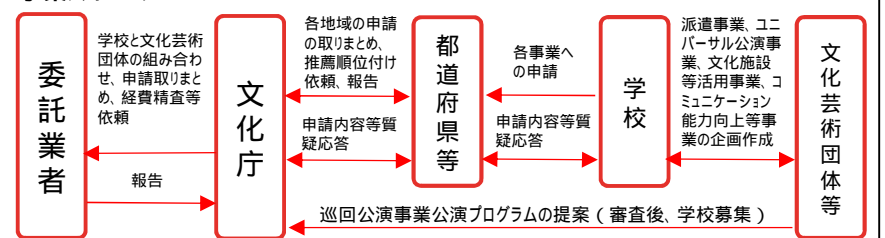
- 芸術家による表現手法を用いた継続的なワークショップ等で、芸術家による実技披露に加え、児童・生徒が小集団で協働して、創作や話し合い等のプロセスを重視し、課題解決に取り組む活動を実施。
件数・単価：200公演程度×約80万円（予定）

6.芸術教育における芸術担当教員等研修事業

小・中・高等学校等において、芸術系大学等と連携し、芸術系教科等を担当する教員等向けに実演鑑賞なども含む実践的な研修を行うことで、教員の資質・能力の向上を図り、芸術教育の充実につなげる。



事業スキーム



アウトプット（活動目標）

- ・巡回公演事業 2,500件
- ・ユニバーサル公演事業 200件
- ・コミュニケーション能力向上事業 200件
- ・芸術家の派遣事業 3,150件
- ・文化施設等活用事業 150件

アウトカム（成果目標）

- ・一流の文化芸術団体による公演の鑑賞
- ・文化芸術への親しみの向上
- ・豊かな創造性や感性の育成

インパクト（国民・社会への影響）

豊かな創造力・想像力を養うとともに、思考力やコミュニケーション能力など社会人としての素養を身につけることで、将来の芸術家や観客層を育成、優れた文化芸術の創造につなげる

文化芸術による子供育成総合事業に係る

都道府県等への申請とりまとめ、通知配布依頼予定

1. 巡回公演事業

令和4年度事業の開催校募集のとりまとめ 令和3年11月上旬～12中旬
各種目の企画を審査中
内定校への通知配布 令和4年3月

2. 派遣事業

令和4年度事業の開催校募集のとりまとめ 令和3年9月10日迄【終了】
申請を締め切り、審査中
学校への審査結果通知配布 令和3年11月
内定校への通知配布 令和4年2月

3. 現在行っている作業

巡回公演事業、派遣事業、コミュニケーション能力向上事業、令和2年度第3次補正予算「子供のための文化芸術体験・支援事業」に係る学校からの実施報告書のとりまとめと文化庁への報告

【子供事業募集HP】

